



特定復興再生拠点における  
被ばく線量評価結果について  
(浪江町)

2022/8/25

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
福島研究開発部門

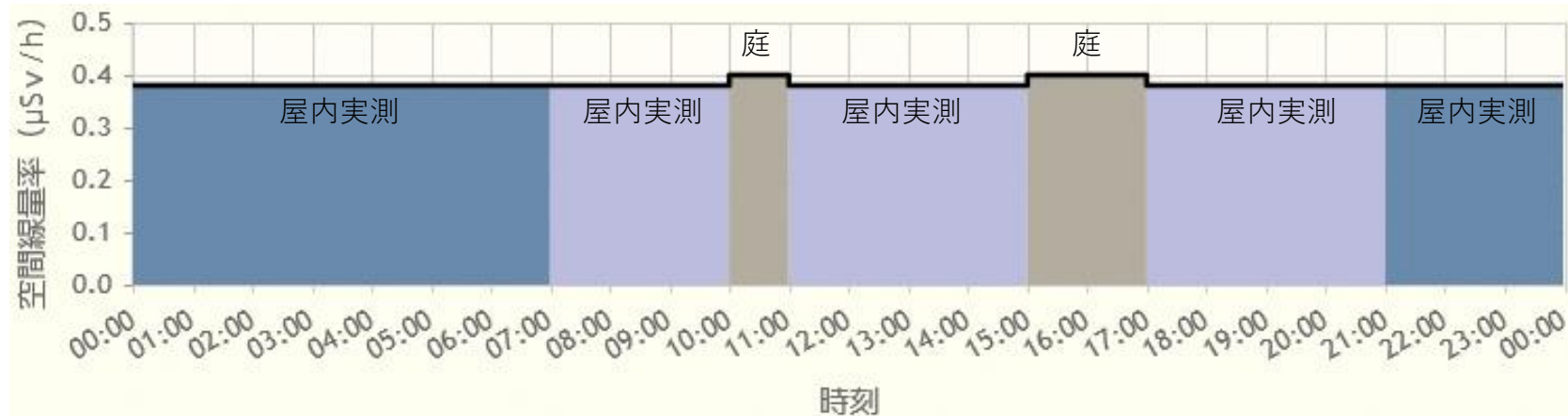
- 原子力規制庁からの委託事業「生活行動パターンを模擬した連続的な空間線量率の測定及び詳細モニタリング結果のマップ化」の一環として浪江町における特定復興再生拠点内の行動パターンを想定した被ばく線量評価を実施。
- 評価には、原子力規制庁の作成した日立ソリューションズ東日本社製ソフトウェアを使用。
- 屋内遮蔽係数、空間線量-実効線量換算係数、バックグラウンド線量率などのパラメータを設定し、実態に近い1日における被ばく線量を計算。
- 年間の被ばく線量は1日における追加被ばく線量を365日掛け算し算出（休日の行動パターンは設定せず）。
- 計算の結果、最大でも2.44 mSv/年と評価された。

☆設定したパターンと評価結果 (年間線量は365日同様なパターンとして算出)

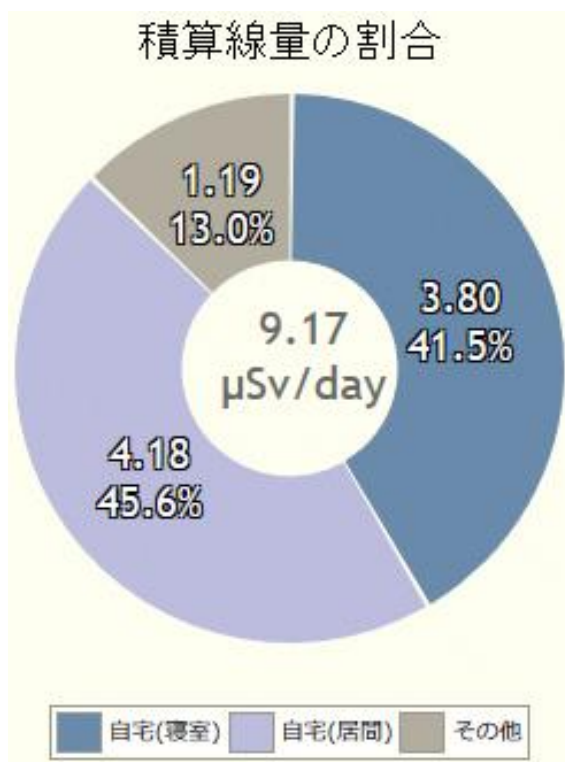
パターン	自宅	1日の被ばく線量 ( $\mu\text{Sv/day}$ )	年間の被ばく線量 ( $\text{mSv/year}$ )
①室原地区内で生活する	室原消防屯所 (屋内実測)	5.50	2.01
②室原地区から車で幾世橋へ買い物に行く		5.26	1.92
③室原地区内で農業に従事する		5.56	2.03
④末森地区内で生活する	末森集会所 (屋内推計)	4.28	1.56
⑤末森地区から車で幾世橋へ買い物に行く		3.79	1.38
⑥末森地区内で農業に従事する		5.37	1.96
⑦津島地区内で生活する	つしま活性化 センター (屋内実測)	4.20	1.53
⑧津島地区から車で幾世橋へ買い物に行く		3.63	1.33
⑨津島地区内で農業に従事する		6.70	2.44

※空間線量率には2021年度の地上測定結果を利用

評価結果パターン①室原地区内で生活する ※室原消防屯所を自宅として設定



■ 自宅(寝室) ■ 自宅(居間) ■ その他

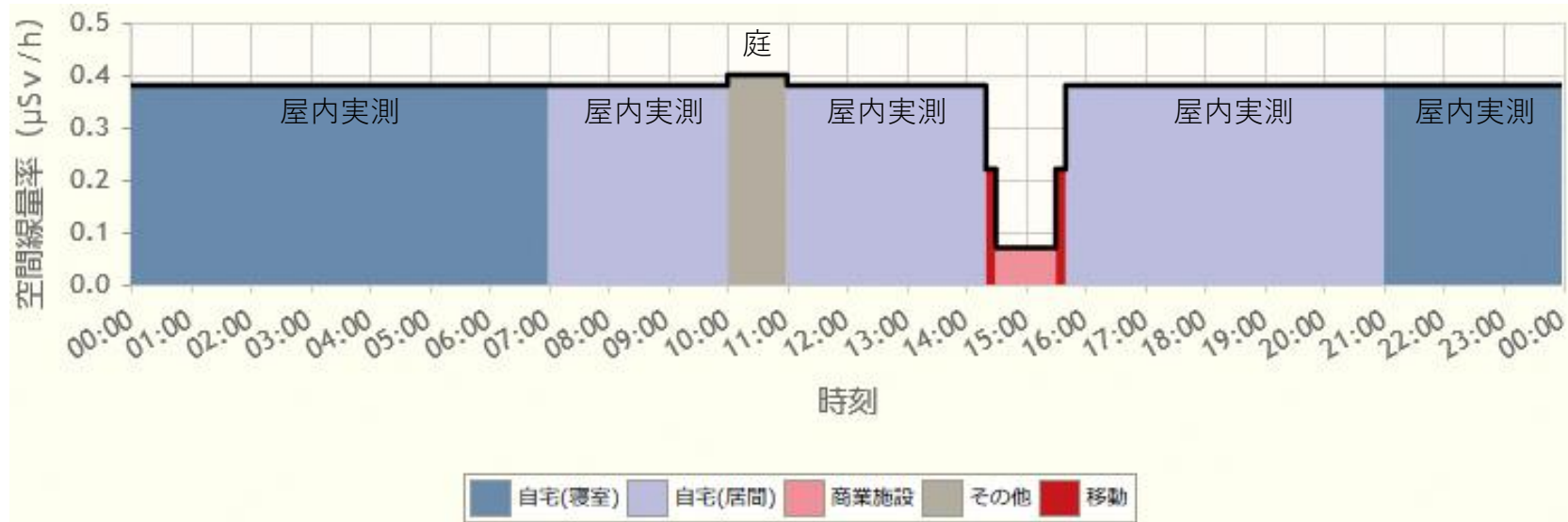
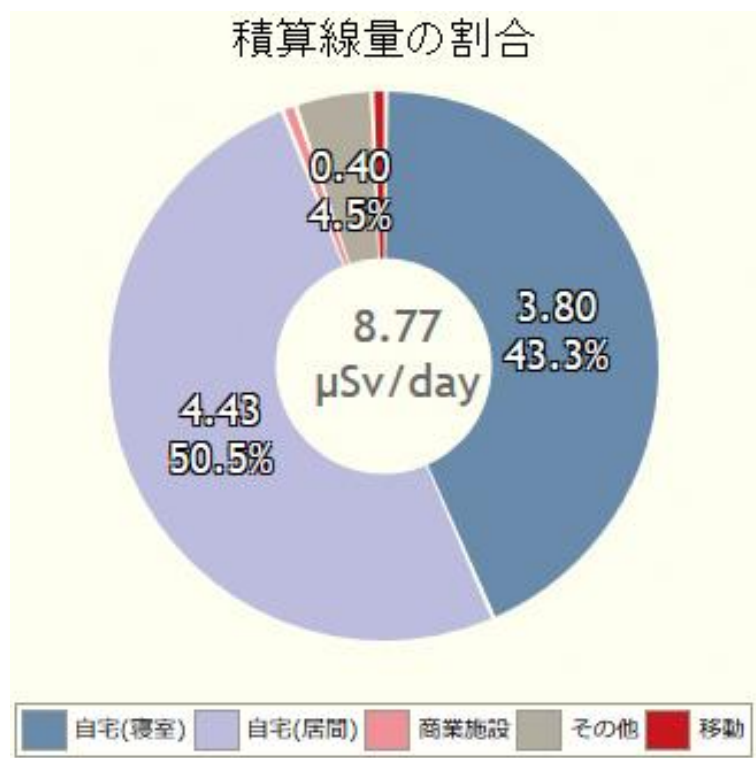


■ 自宅(寝室) ■ 自宅(居間) ■ その他

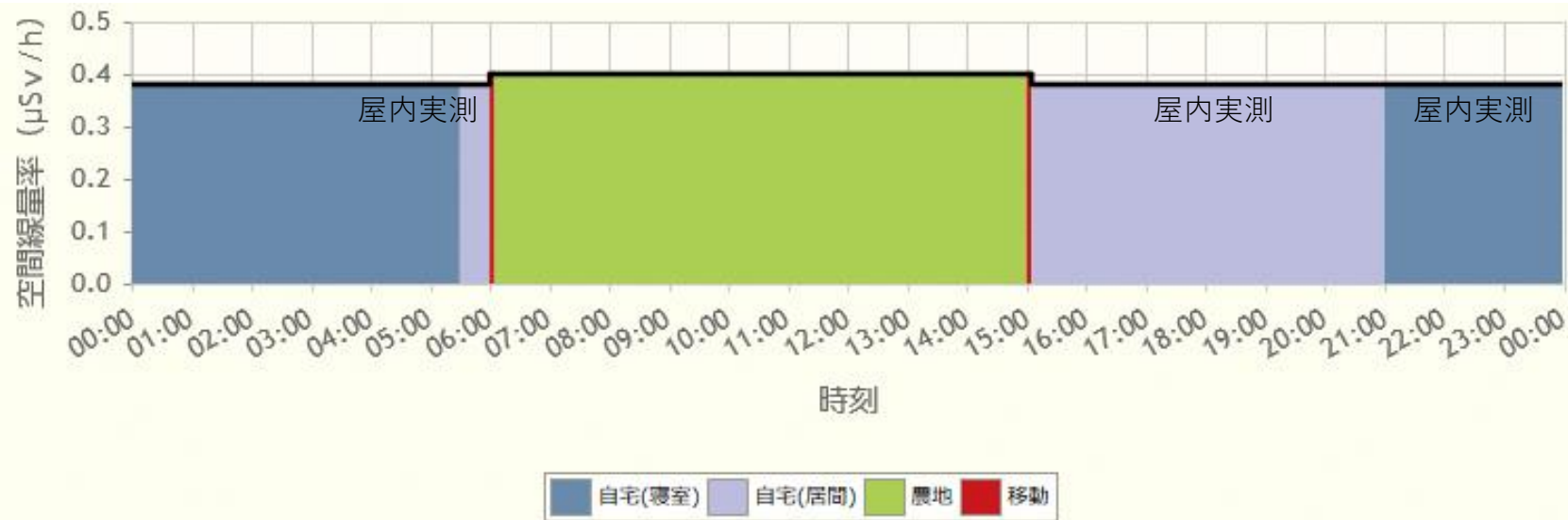
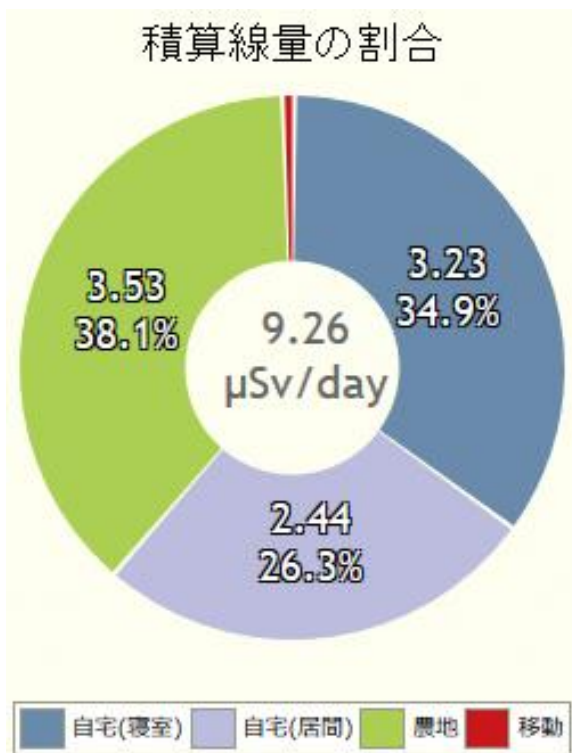


凡例  
 ● 自宅(居室/寝室)  
 ▲ 高地  
 ⊕ 病院  
 ⊙ 商業施設  
 ⊙ 学校  
 ⊙ 公共施設  
 ⊙ 学校  
 ⊙ 駅  
 ⊙ 途中経過地点  
 ⊙ 移動経路

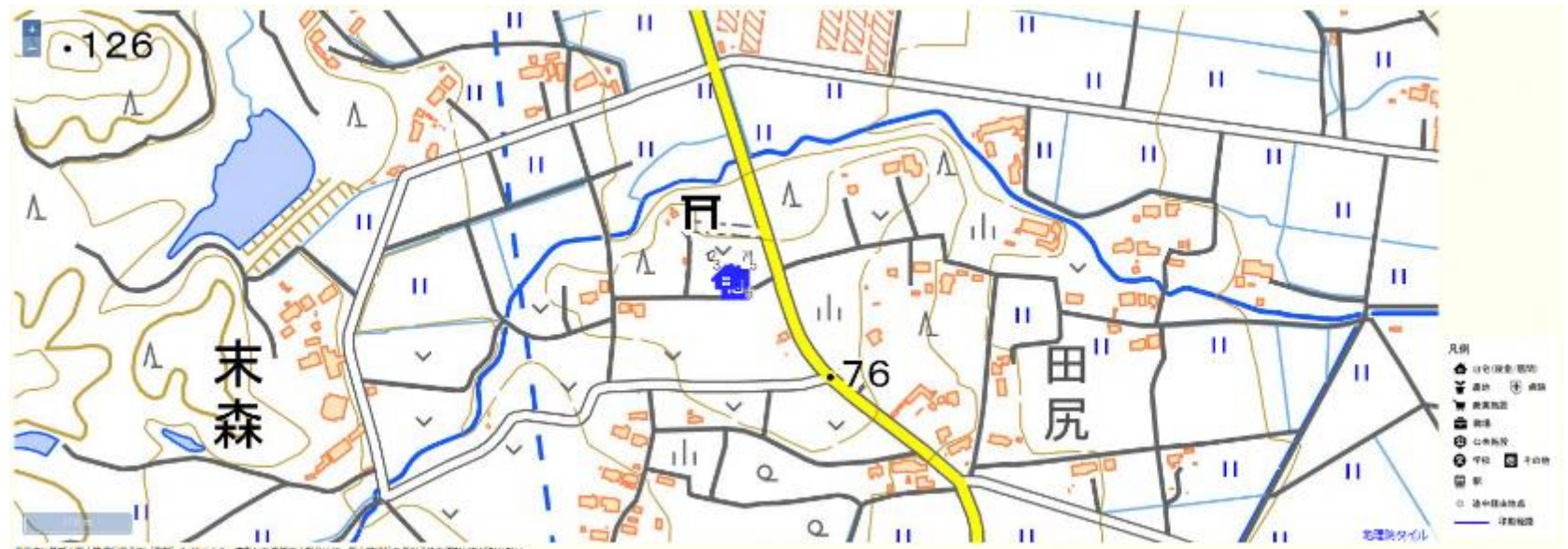
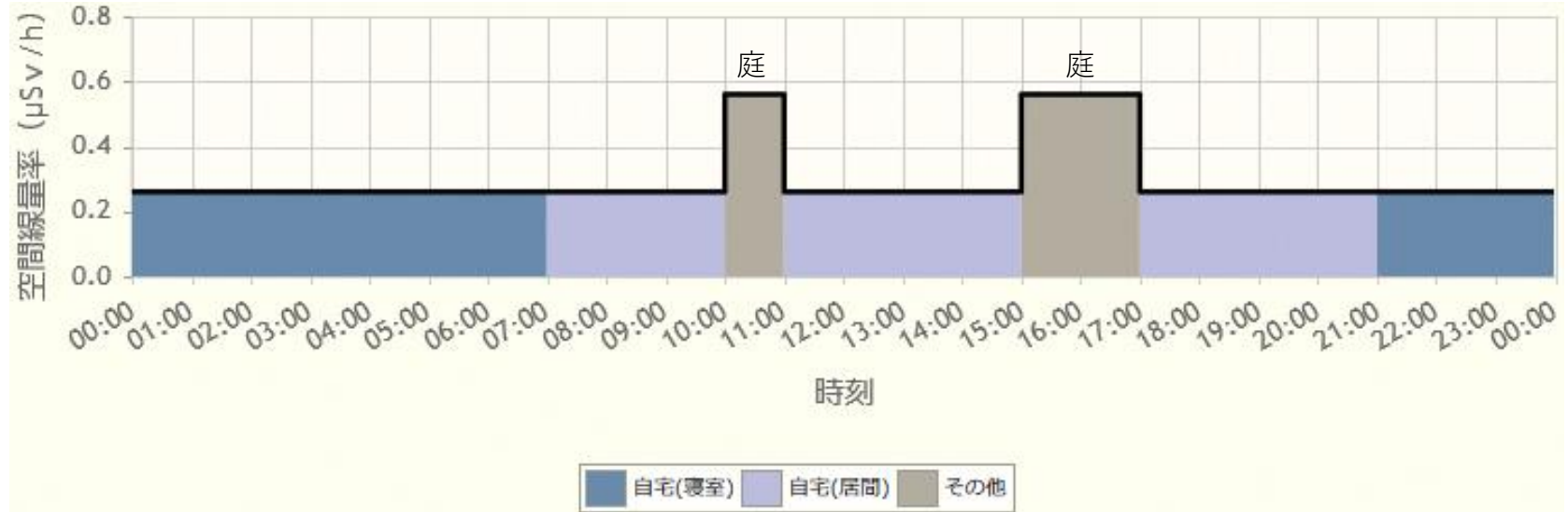
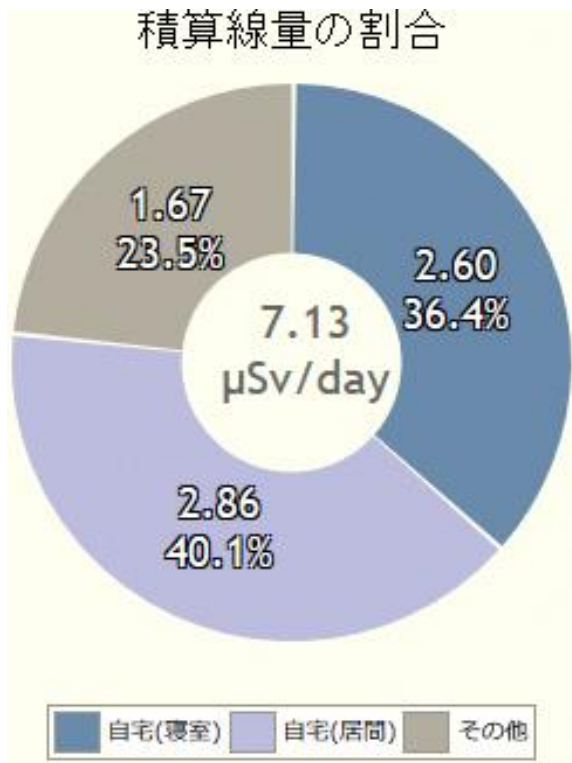
評価結果パターン②室原地区から車で幾世橋へ買い物に行く ※室原消防屯所を自宅として設定



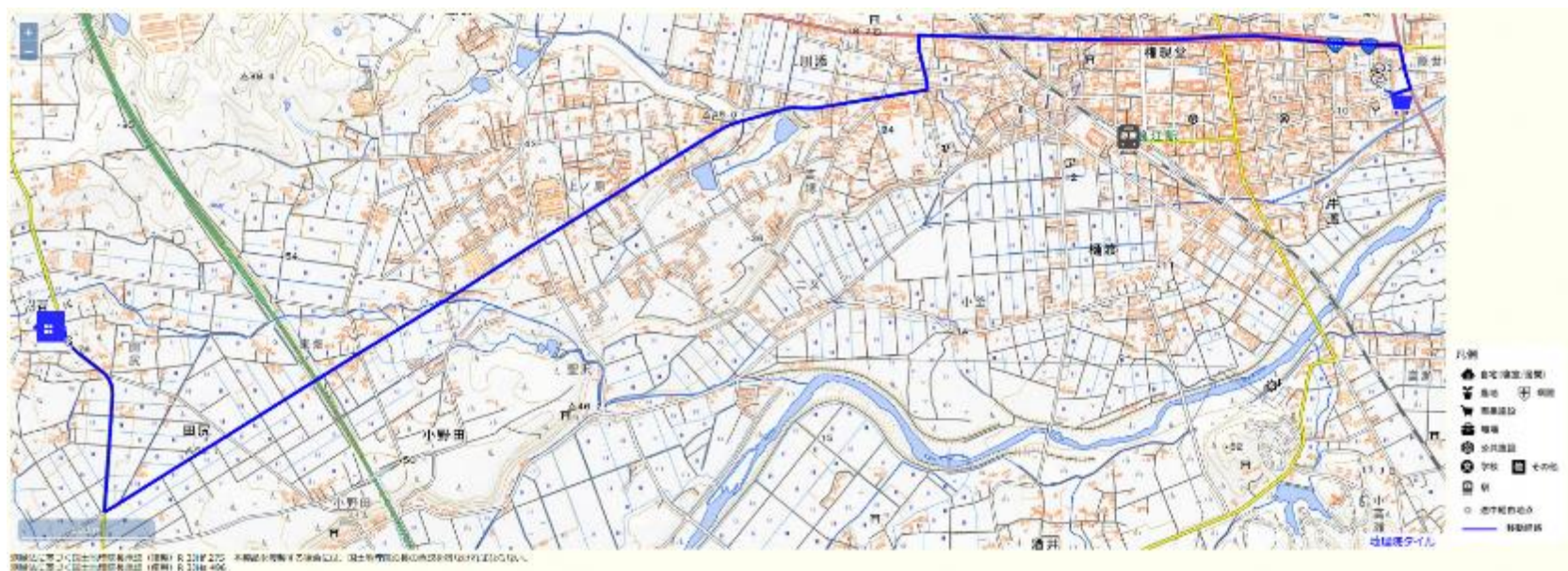
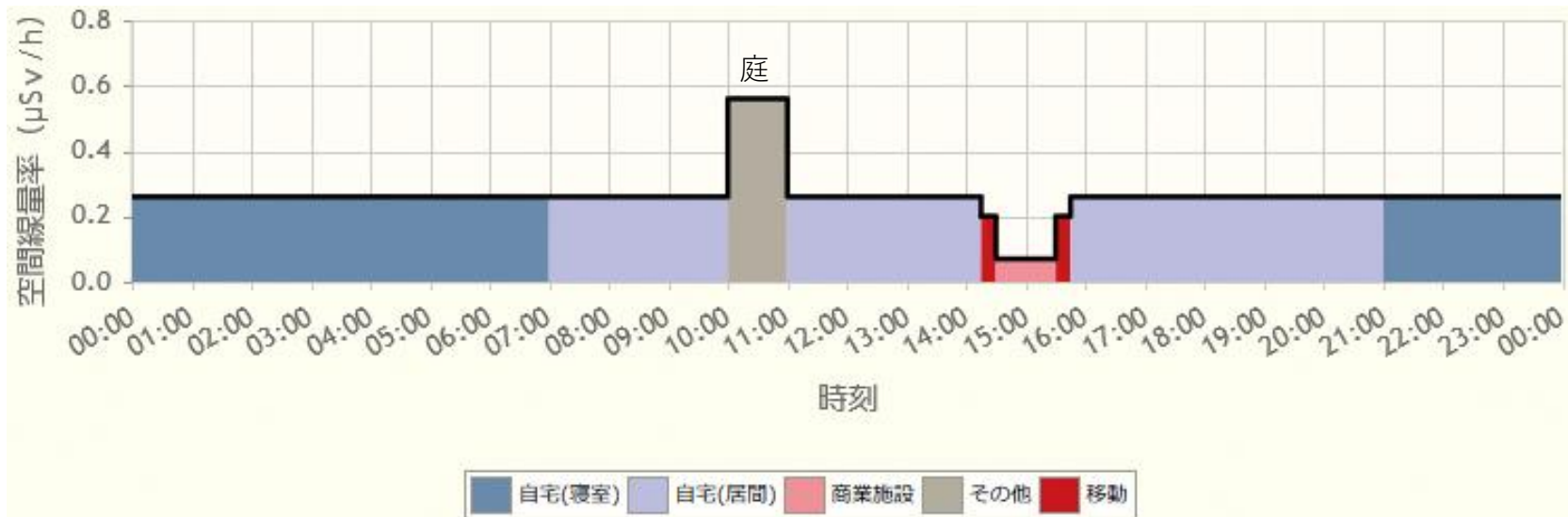
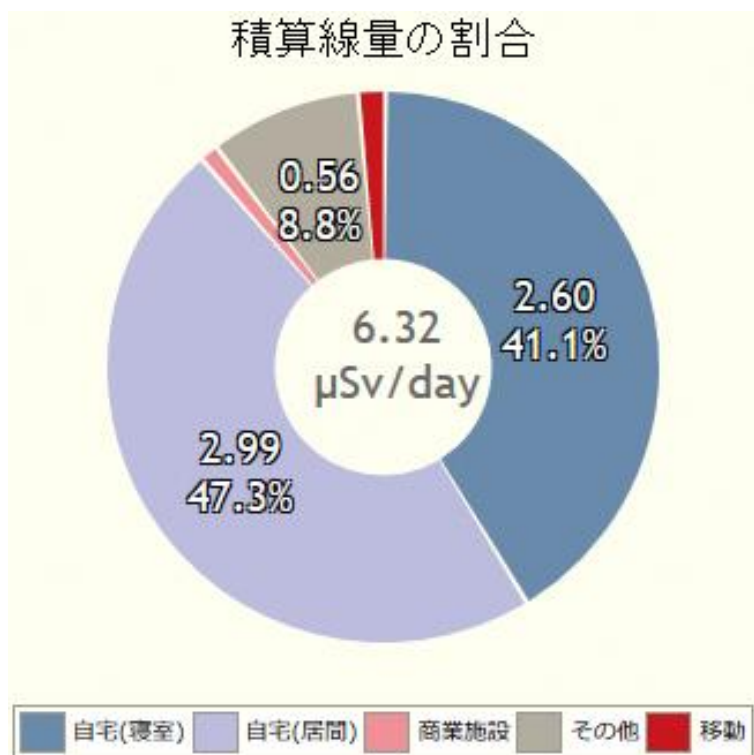
評価結果パターン③室原地区内で農業に従事する ※室原消防屯所を自宅として設定



評価結果パターン④末森地区内で生活する ※末森集会所を自宅として設定

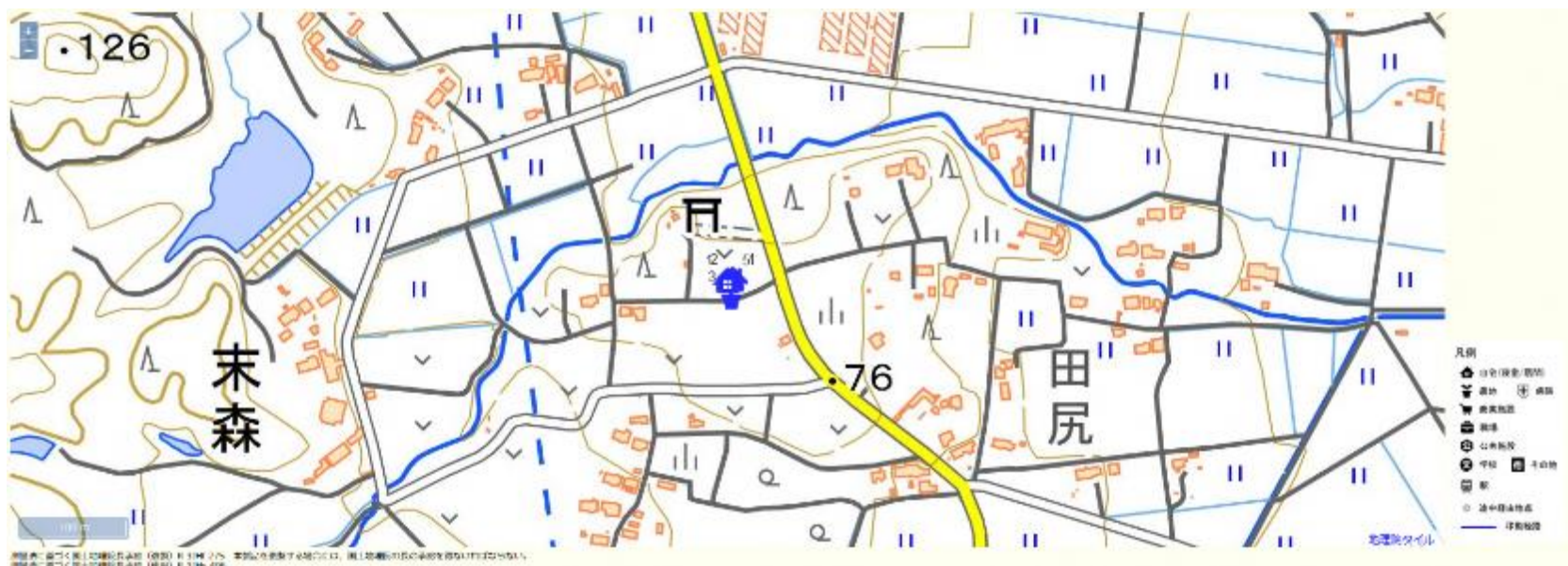
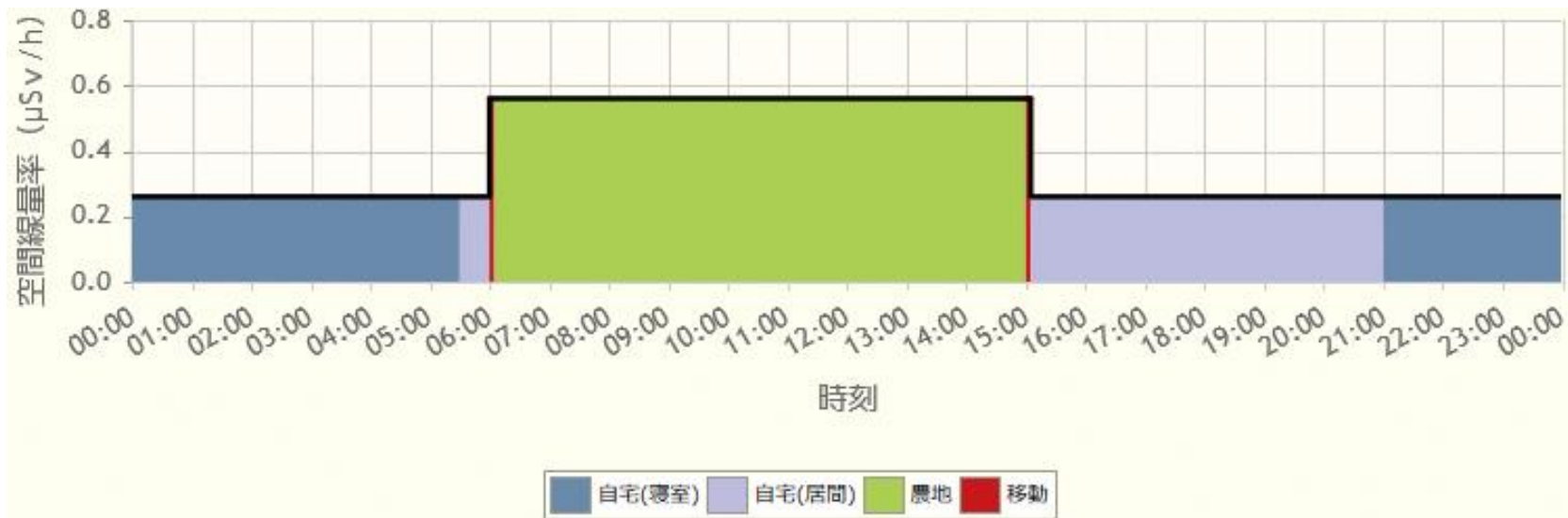
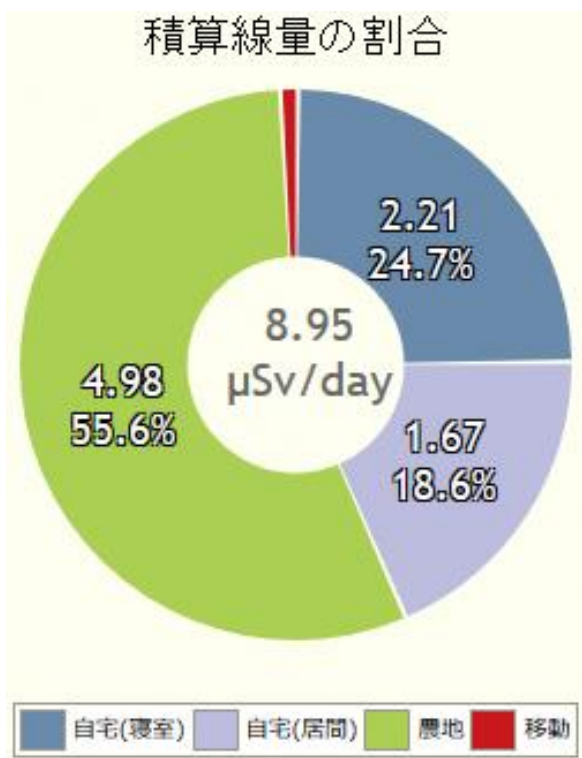


評価結果パターン⑤末森地区から車で幾世橋へ買い物に行く ※末森集会所を自宅として設定

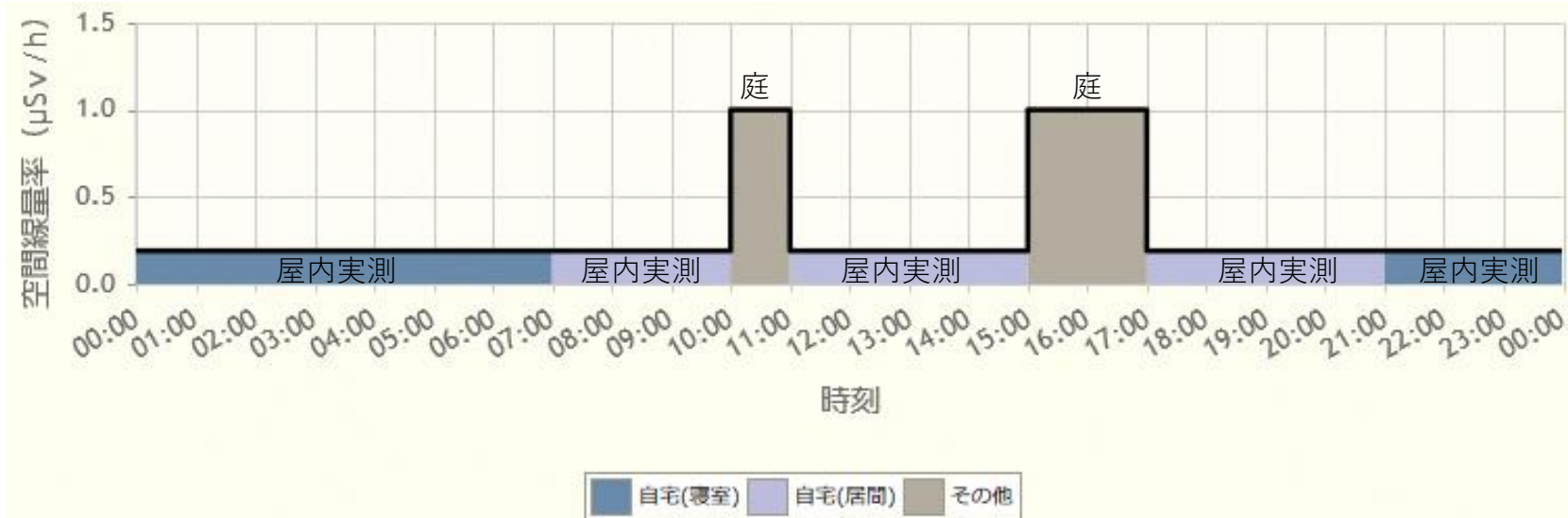
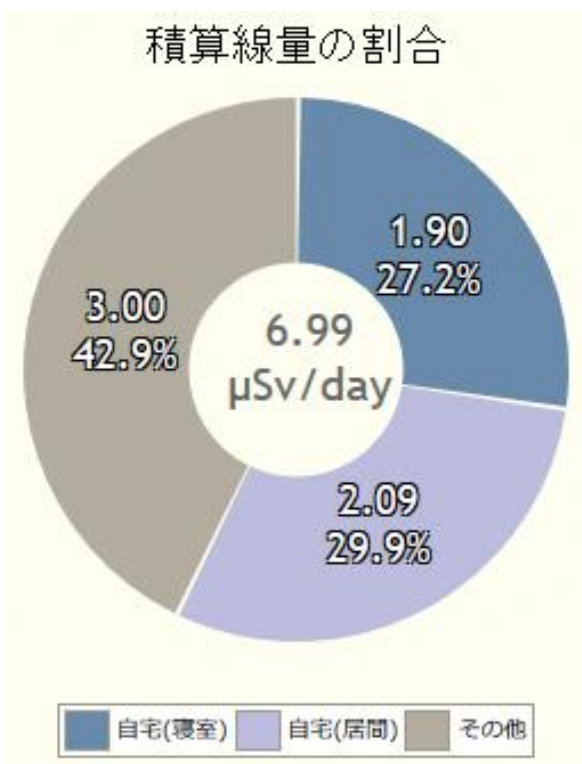




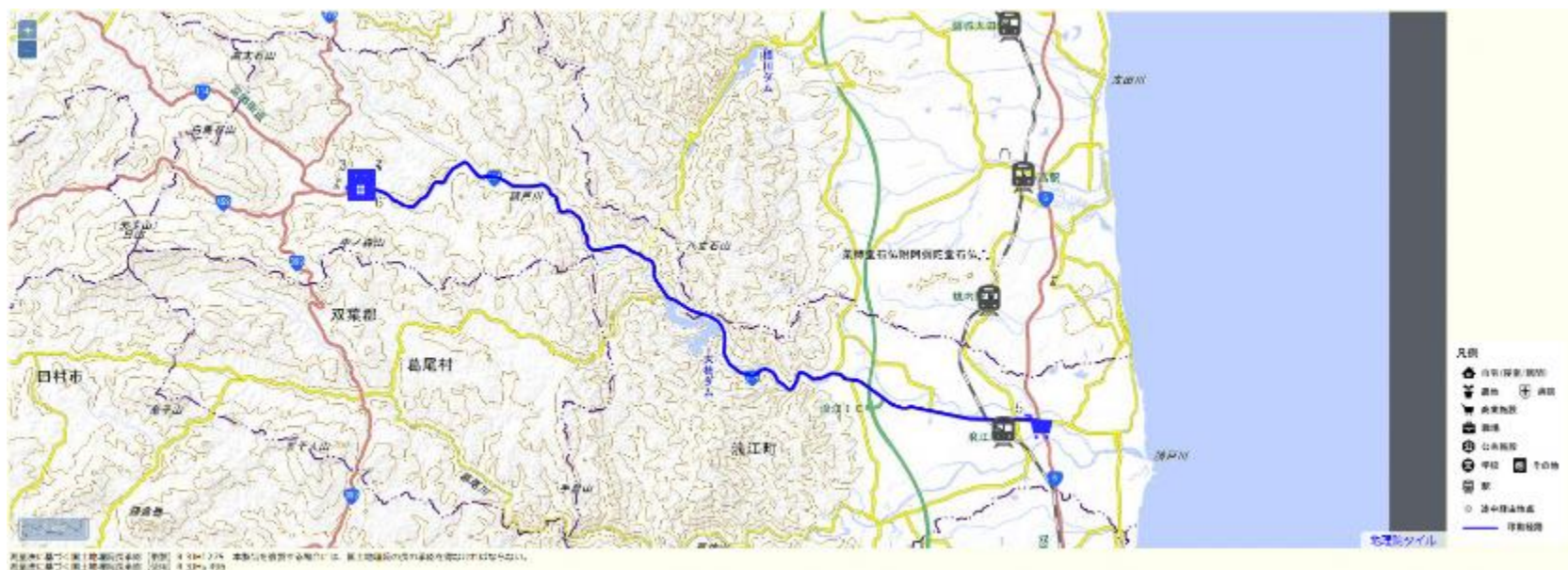
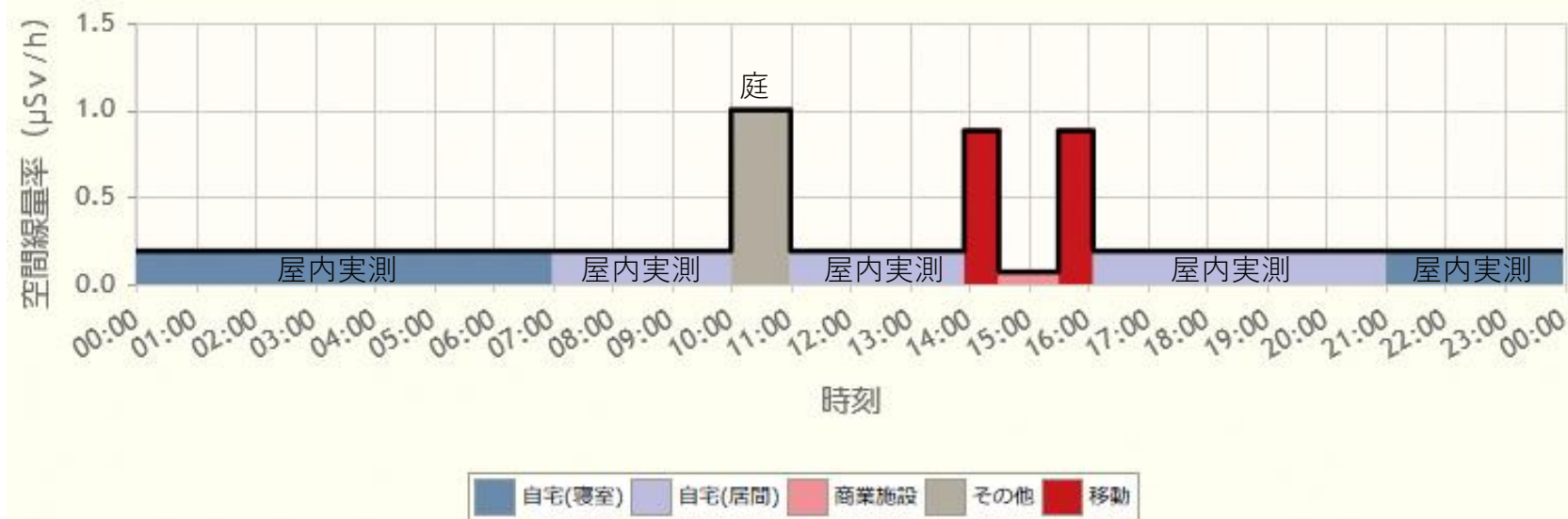
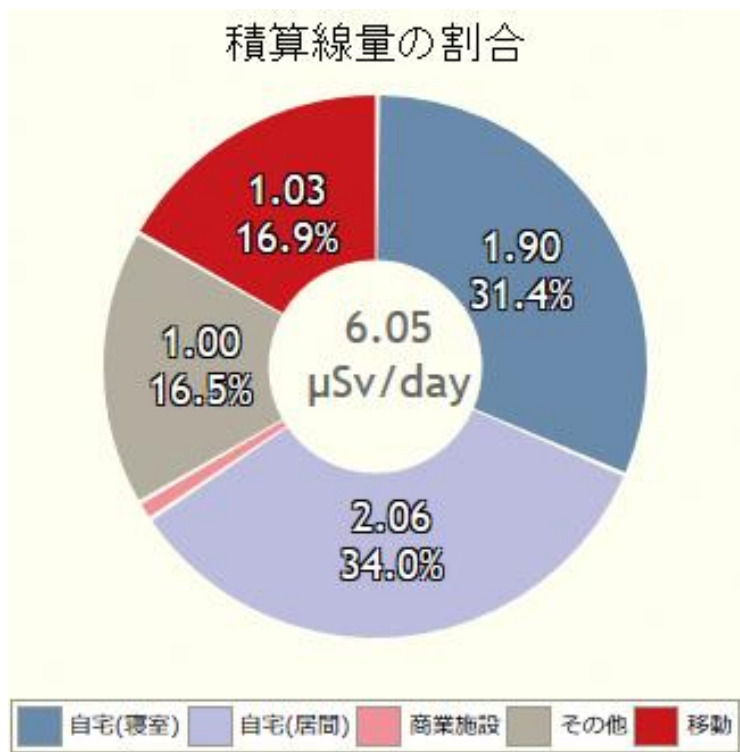
評価結果パターン⑥末森地区内で農業に従事する ※末森集会所を自宅として設定



評価結果パターン⑦津島地区内で生活する ※つしま活性化センターを自宅として設定



評価結果パターン⑧津島地区から車で幾世橋へ買い物に行く ※つしま活性化センターを自宅として設定



評価結果パターン⑨津島地区内で農業に従事する ※つしま活性化センターを自宅として設定

